

令和2年度上半期

(令和2年4月1日から令和2年9月30日まで)

宮崎県公営企業業務状況報告書

電 気 事 業

工 業 用 水 道 事 業

地 域 振 興 事 業

県 立 病 院 事 業

宮 崎 県

令和2年度上半期

(令和2年4月1日から令和2年9月30日まで)

宮崎県公営企業業務状況報告書

電 気 事 業

工業用水道事業

地域振興事業

宮崎県企業局

目 次

電気事業の業務状況

1	事業の概況	1	頁
2	経理の状況	2	〃
3	資産・企業債及び借入金の現在高	5	〃
4	令和元年度の決算の概要	7	〃

工業用水道事業の業務状況

1	事業の概況	12	〃
2	経理の状況	13	〃
3	資産・企業債及び借入金の現在高	16	〃
4	令和元年度の決算の概要	17	〃

地域振興事業の業務状況

1	事業の概況	22	〃
2	経理の状況	23	〃
3	資産・企業債及び借入金の現在高	26	〃
4	令和元年度の決算の概要	27	〃

電気事業の業務状況

電気事業の令和2年度上半期の業務状況と令和元年度決算の概要をお知らせします。

1 事業の概況

本事業では、県内の6つの河川総合開発事業等により設置した14の水力発電所及び4つの太陽光発電設備において発電を行い、電気を供給しています。

令和2年度上半期は、供給電力量が、3億5,671万kWh余で、目標に対する達成率は105.6%、電力料金収入は、24億4,712万円余で、目標に対する達成率は102.6%となりました。

(1) 供給電力量

(単位：千kWh)

月別	目標 (A)	実績 (B)	比較 (B-A)	達成率	
				2年度 (B/A)	元年度
4月	45,754	28,926	△ 16,828	63.2%	80.8%
5月	53,787	51,982	△ 1,805	96.6%	88.2%
6月	65,862	73,526	7,664	111.6%	72.4%
7月	68,497	89,841	21,344	131.2%	132.8%
8月	54,036	41,790	△ 12,246	77.3%	125.2%
9月	50,084	70,654	20,570	141.1%	129.9%
上半期計	338,020	356,719	18,699	105.6%	—
前年度上半期計	351,848	370,320	18,472	—	105.3%

※令和2年度年間供給電力量(目標) 480,060千kWh

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 電力料金収入

(消費税込み 単位：千円)

区分	目標 (A)	実績 (B)	比較 (B-A)	達成率	
				2年度 (B/A)	元年度
営業収益分	2,332,575	2,391,963	59,388	102.5%	100.8%
基本料金(定額料金)	1,996,284	2,037,011	40,727	102.0%	100.0%
電力量料金(従量料金)	336,291	354,952	18,661	105.5%	105.2%
附帯事業収益分	53,629	55,166	1,537	102.9%	110.1%
小水力発電料金(従量料金)	50,833	52,121	1,288	102.5%	110.1%
太陽光発電料金(従量料金)	2,796	3,045	249	108.9%	—
上半期計	2,386,204	2,447,129	60,925	102.6%	—
前年度上半期計	2,496,238	2,520,993	24,755	—	101.0%

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(3) 職員の状況

(単位：人)

区分	事務職	技術職	その他職員	職員計	うち再任用職員
上半期	26	89	0	115	8
前年度上半期	26	84	0	110	5

※各年度9月30日現在の人員(管理者を除く。)

2 経理の状況

収益的収入については、事業収益の年度予算額に対する収入率は54.0%と順調に推移しています。

収益的支出については、事業費の執行率は32.1%となっています。

(1) 収益的収入及び支出

ア 収入

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	収入済額 (B)	未済額 (A-B)	収入率 (B/A)
営業収益	4,519,221	2,408,061	2,111,160	53.3%
電力料	4,450,365	2,391,963	2,058,402	53.7%
営業雑収益	68,856	16,098	52,758	23.4%
附帯事業収益	86,211	55,166	31,045	64.0%
電力料(小水力発電)	79,370	52,121	27,249	65.7%
電力料(太陽光発電)	4,885	3,045	1,840	62.3%
附帯事業雑収益	1,956	0	1,956	0.0%
財務収益	190,180	117,878	72,302	62.0%
営業外収益	80,308	52,739	27,569	65.7%
特別利益	0	0	0	—
事業収益	4,875,920	2,633,844	2,242,076	54.0%
前年度事業収益	5,471,522	2,855,953	2,615,569	52.2%

※収入済額は調定額を計上しています。

ただし、年度末に一括計上する収入は予算額の2分の1を計上しています。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	執行済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
営業費用	5,143,648	1,617,889	3,525,759	31.5%
職員給与費	1,008,246	413,021	595,225	41.0%
修繕費	881,983	132,397	749,586	15.0%
水利使用料	205,473	102,736	102,737	50.0%
委託費	411,157	31,066	380,091	7.6%
諸費	309,697	9,796	299,901	3.2%
交付金	159,755	159,754	1	100.0%
減価償却費	1,140,321	570,161	570,160	50.0%
固定資産除却費	552,918	27,032	525,886	4.9%
共有設備費分担額	175,194	87,597	87,597	50.0%
その他	298,904	84,328	214,576	28.2%
附帯事業費用	73,637	34,901	38,736	47.4%
財務費用	31,808	17,262	14,546	54.3%
営業外費用	196,694	92,984	103,710	47.3%
特別損失	0	0	0	—
予備費	50,000	0	50,000	0.0%
事業費	5,495,787	1,763,036	3,732,751	32.1%
前年度事業費	5,310,455	1,839,924	3,470,531	34.6%

※予算額には前年度からの繰越額を含みます。

※執行済額は支出額を計上しています。

ただし、年度末に一括執行する経費は予算額の2分の1を計上しています。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

ウ 収支残

(消費税込み 単位：千円)

	収入	支出	収支残
上半期計	2,633,844	1,763,036	870,808

(2) 資本的収入及び支出

ア 収入

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	収入済額 (B)	未済額 (A-B)	収入率 (B/A)
工事負担金	1,255	0	1,255	0.0%
固定資産売却代金	1	0	1	0.0%
貸付金返還金	69,967	0	69,967	0.0%
資本的収入	71,223	0	71,223	0.0%
前年度資本的収入	72,614	0	72,614	0.0%

※収入済額は調定額を計上しています。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	執行済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
建設改良費	2,006,451	102,343	1,904,108	5.1%
企業債償還金	368,023	183,388	184,635	49.8%
繰出金	1,000,000	1,000,000	0	100.0%
雑支出	60	0	60	0.0%
予備費	100,000	0	100,000	0.0%
資本的支出	3,474,534	1,285,731	2,188,803	37.0%
前年度資本的支出	1,993,867	208,716	1,785,151	10.5%

※予算額には前年度からの繰越額を含みます。

※執行済額は支出額を計上しています。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

ウ 主な改良工事の概況 (改良工事費 100万円以上)

令和2年度上半期に執行した主な改良工事は、次のとおりです。

- ・ 渡川発電所発電設備一括更新工事 80,557千円
- ・ 渡川発電所改良工事 (土木・建築) 14,955千円

(3) 試算表 (令和2年9月30日現在)

(消費税抜き 単位:千円)

借方	勘定科目	貸方
13,062,704	水力発電設備	
615,477	送電設備	
1,188,612	業務設備	
652,980	小水力発電設備	
74,085	太陽光発電設備	
129,884	事業外固定資産	
465,825	固定資産仮勘定	
8,418,472	投資その他の資産	
459,879	現金及び預金	
1,746,215	未収金	
2,103	貯蔵品	
19,631,138	短期投資	
51,717	雑流動資産	
30,727	仮払消費税	
	建設改良企業債(固定負債)	926,308
	リース債務(固定負債)	9,952
	引当金(固定負債)	1,543,751
	雑固定負債	7,000
	建設改良企業債(流動負債)	184,635
	リース債務(流動負債)	3,854
	未払金	92,344
	預り金	7,965
	仮受消費税	224,281
	雑流動負債	2,142,971
	繰延収益	783,480
	資本剰余金	28,510,221
	利益剰余金	321,823
	電業力料	11,028,975
	営業雑収	2,174,512
	小水力電力料	15,286
	太陽光電力料	47,383
	受取配当金	2,768
	受取利息	47,109
	基金収益	51,085
	営業外収益	19,684
	特別利益	51,736
	水力発電費	0
1,375,840	送電費	
41,767	一般管理費	
177,757	小水力発電費	
29,875	太陽光発電費	
4,943	支払利息	
17,262	雑損	
19,863	特別損	
0	特別損	
48,197,125	合計	48,197,125

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

3 資産・企業債及び借入金の現在高

(1) 資産

令和2年9月30日現在の資産の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

科 目	金 額	内 容
電気事業固定資産	14,866,793	水力発電設備 13,062,704 送電設備 615,477 業務設備 1,188,612
附帯事業固定資産	727,065	小水力発電設備 652,980 太陽光発電設備 74,085
事業外固定資産	129,884	有形固定資産 75,740 分収林 54,144
固定資産仮勘定	465,825	建設仮勘定 465,825
投資その他の資産	長期投資 4,380,213	株式 1,546,330
		出資金 9,160
		長期貸付金 2,824,723
	基金 4,038,082	減債基金 1,294,331
湯水等欠損準備基金 1,200,000		
特別修繕基金 1,090,776		
退職給付基金 452,975		
その他資産 177	長期前払金 177	
現金及び預金	459,879	当座預金 159,879 定期預金 300,000
未収金	1,746,215	
貯蔵品	2,103	
短期投資	19,631,138	
前払費用	0	
雑流動資産	51,717	
仮払消費税	30,727	
合 計	46,529,818	

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 企業債

令和2年9月30日現在の企業債の状況は、次のとおりです。

ア 投資先別企業債明細

(消費税抜き 単位：千円)

投資先	発行総額	償還額累計	未償還残高	備考
電気事業債	37,629,175	36,518,232	1,110,943	
川原発電所	7,415	7,415	0	
石河内第二発電所	9,885	9,885	0	
石河内第一発電所	3,248,875	3,228,055	20,820	
渡川発電所	4,051,000	4,014,447	36,553	
綾第一発電所	7,314,000	7,167,318	146,682	
綾第二発電所	4,056,000	4,028,200	27,800	
立花発電所	2,403,000	2,401,986	1,014	
三財発電所	2,328,000	2,131,217	196,783	
岩瀬川発電所	3,091,000	3,056,183	34,817	
祝子発電所	3,638,000	3,638,000	0	
上祝子発電所	1,327,000	1,240,723	86,277	
田代八重発電所	2,942,000	2,391,910	550,090	
浜砂発電所	1,436,000	1,425,892	10,108	
設備近代化	1,777,000	1,777,000	0	
公共事業債	12,000	12,000	0	
投資債	1,214,200	1,214,200	0	
災害債	20,000	20,000	0	
合計	38,875,375	37,764,432	1,110,943	償還率 97.1%

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 借入先別企業債明細

(消費税抜き 単位：千円)

借入先	発行総額	償還額累計	未償還残高	備考
財務省	14,964,404	14,467,957	496,447	
総務省	4,119,300	4,119,300	0	
地方公共団体金融機構	16,916,000	16,301,504	614,496	
宮崎銀行	1,986,620	1,986,620	0	
鹿児島銀行	383,000	383,000	0	
みずほ銀行	131,000	131,000	0	
農林中央金庫	288,000	288,000	0	
一般公募等	87,051	87,051	0	
合計	38,875,375	37,764,432	1,110,943	償還率 97.1%

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(3) 一時借入金

令和2年9月30日現在、一時借入金はありません。

(4) 他会計借入金

令和2年9月30日現在、他会計からの借入金はありません。

4 令和元年度決算の概要

(1) 事業の実績

令和元年度の降雨量は、前年度と比べて少なかったものの、平年を上回る降雨量があったことから、供給電力量は5億276万kWh余で、過去30年の平均値により算定した目標に対する達成率は100.5%、電力料金収入は44億296万円余で、目標に対する達成率は100.1%となった。

① 供給電力量

(単位：千kWh)

月別	目標 (A)	実績 (B)	比較 (B-A)	達成率	
				令和元年度 (B/A)	平成30年度
4月	46,617	37,662	△8,955	80.8%	71.6%
5月	56,378	49,740	△6,638	88.2%	126.7%
6月	69,095	50,051	△19,044	72.4%	98.7%
7月	69,880	92,776	22,896	132.8%	119.3%
8月	56,065	70,204	14,139	125.2%	143.9%
9月	53,813	69,888	16,075	129.9%	98.3%
10月	34,427	31,420	△3,007	91.3%	178.8%
11月	22,544	12,620	△9,924	56.0%	63.6%
12月	18,954	10,292	△8,662	54.3%	83.8%
1月	16,054	13,135	△2,919	81.8%	70.1%
2月	20,651	18,399	△2,252	89.1%	79.1%
3月	35,558	46,578	11,020	131.0%	146.2%
年度計	500,036	502,764	2,728	100.5%	—
前年度計	507,855	570,323	62,468	—	112.3%

※太陽光発電分は含みません。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

② 電力料金収入

(消費税抜き 単位：千円)

区分	目標 (A)	実績 (B)	比較 (B-A)	達成率	
				令和元年度 (B/A)	平成30年度
営業収益分	4,328,373	4,331,577	3,204	100.1%	101.6%
基本料金 (定額料金)	3,830,826	3,831,309	483	100.0%	100.1%
電力量料金 (従量料金)	497,547	500,268	2,721	100.5%	112.3%
附帯事業収益分	71,204	71,387	183	100.3%	114.7%
小水力発電料金 (従量料金)	71,204	71,387	183	100.3%	114.7%
年度計	4,399,577	4,402,964	3,387	100.1%	—
前年度計	4,401,979	4,479,692	77,713	—	101.8%

※太陽光発電分は含みません。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 決算報告書

① 収益的収入及び支出

ア 収入

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)	備考
営業収益	4,773,903	4,774,510	607	
附帯事業収益	82,840	83,010	170	
財務収益	249,298	270,028	20,730	
営業外収益	93,037	114,947	21,910	
特別利益	272,444	272,444	0	
事業収益	5,471,522	5,514,940	43,418	
前年度事業収益	5,150,799	5,384,640	233,841	

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)
営業費用	4,882,986	4,152,848	193,771	536,366
附帯事業費用	75,013	66,723	0	8,290
財務費用	44,375	44,374	0	1
営業外費用	255,185	253,458	0	1,727
特別損失	0	0	0	0
予備費	50,000	0	0	50,000
事業費	5,307,559	4,517,403	193,771	596,385
前年度事業費	5,072,651	4,504,637	47,212	520,802

※予算額には前年度からの繰越額を含みます。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

② 資本的収入及び支出

ア 収入

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)	備考
工事負担金	2,646	2,022	△ 624	
固定資産売却代金	1	883	882	
貸付金返還金	69,967	69,968	1	
資本的収入	72,614	72,873	259	
前年度資本的収入	69,968	70,016	48	

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)
建設改良費	1,220,937	449,509	391,115	380,314
企業債償還金	407,752	407,751	0	1
予備費	100,000	0	0	100,000
資本的支出	1,728,689	857,260	391,115	480,315
前年度資本的支出	3,123,603	2,125,413	375,922	622,268

※予算額には前年度からの繰越額を含みます。

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額 784,387千円は、

- ①減債積立金 407,751千円
 - ②建設改良積立金 6,000千円
 - ③過年度分損益勘定留保資金 324,783千円
 - ④過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 6,658千円
 - ⑤当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 39,195千円
- で補てんしました。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(3) 損益計算書（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

収益の部は、電力料等により51億 1,570万円余となり、費用の部は、41億 5,736万円余となった結果、9億 5,834万円余の純利益を計上しました。

なお、その他未処分利益剰余金変動額と合わせた当年度未処分利益剰余金は、13億 7,209万円余となりました。

(消費税抜き 単位：千円)

区 分	金 額	備 考
収益の部	5,115,702	
営業収益	4,383,498	
電力料	4,331,577	基本契約12発電所の電力料
営業雑収益	51,921	行政財産使用料、住宅使用料など
附帯事業収益	76,436	F I T適用発電設備の収益
電力料	76,433	小水力、太陽光発電電力料
附帯事業雑収益	3	
財務収益	270,028	
受取配当金	109,788	株式配当金（九州電力株式会社ほか）
受取利息	108,565	有価証券利息など
基金収益	51,675	有価証券売却益、有価証券利息
営業外収益	113,295	
固定資産売却益	1,838	
長期前受金戻入	49,791	補助金の収益化
営業外雑収益	61,666	株式配当金（復元株）、有価証券売却益など
特別利益	272,444	特別修繕引当金の戻入
費用の部	4,157,360	
営業費用	3,997,661	
水力発電費	3,332,837	基本契約12発電所の維持管理経費
送電費	202,943	5送電線路の維持管理経費
一般管理費	461,881	一般事務経費
附帯事業費用	66,377	F I T適用発電設備の費用
小水力発電費	57,846	祝子第二発電所及び酒谷発電所の維持管理経費
太陽光発電費	8,531	太陽光発電設備の維持管理経費
財務費用	44,374	
支払利息	44,374	企業債利息
営業外費用	48,949	
固定資産売却損	2,071	公用車売却
雑損失	46,878	事業外固定資産に係る経費など
特別損失	0	
当年度純利益	958,341	
その他未処分利益剰余金変動額	413,751	減債積立金・建設改良積立金取崩額
当年度未処分利益剰余金	1,372,093	

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(4) 貸借対照表 (令和2年3月31日現在)

(消費税抜き 単位:千円)

区 分	金 額	区 分	金 額
固定資産	26,870,442	固定負債	2,460,878
電気事業固定資産	15,436,953	建設改良企業債	926,308
水力発電設備	13,596,447	リース債務	9,952
送電設備	632,766	引当金	1,517,617
業務設備	1,207,741	退職給付引当金	531,545
附帯事業固定資産	748,958	特別修繕引当金	986,071
小水力発電設備	671,370	雑固定負債	7,000
太陽光発電設備	77,588	流動負債	4,177,614
事業外固定資産	132,237	建設改良企業債	368,023
固定資産仮勘定	375,013	リース債務	7,494
投資その他の資産	10,177,281	引当金	69,083
長期投資	6,165,157	賞与引当金	58,187
基金	4,011,948	法定厚生費引当金	10,896
その他資産	177	未払金	902,951
流動資産	24,677,608	未払費用	576,892
現金及び預金	822,051	預り金	5,171
未収金	539,362	雑流動負債	2,248,000
貯蔵品	2,103	繰延収益	806,777
短期投資	23,314,092	長期前受金	2,040,409
		補助金	2,040,409
		長期前受金収益化累計額	△ 1,233,632
		補助金	△ 1,233,632
		負債合計	7,445,268
		資本金	28,510,221
		固有資本金	265
		繰入資本金	34,388
		組入資本金	28,475,569
		剰余金	12,350,798
		資本剰余金	321,823
		受贈財産評価額	260
		補助金	23,166
		雑資本剰余金	298,397
		利益剰余金	12,028,975
		減債積立金	1,294,331
		利益積立金	1,200,000
		地方振興積立金	1,690,125
		建設改良積立金	6,252,426
		緑のダム造成事業積立金	220,000
		当年度未処分利益剰余金	1,372,093
		評価・換算差額等	3,241,763
		その他有価証券評価差額金	3,241,763
		長期投資	1,784,944
		短期投資	1,456,819
		資本合計	44,102,782
資産合計	51,548,050	負債資本合計	51,548,050

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

むすび

以上が、電気事業の令和2年度上半期の業務状況と令和元年度の決算の概要です。

今後とも、本県の豊かな水資源を生かした水力発電や再生可能エネルギー導入の取組などを通して、本県産業経済の振興と住民福祉の増進に寄与してまいります。

工業用水道事業の業務状況

工業用水道事業の令和2年度上半期の業務状況と令和元年度決算の概要をお知らせします。

1 事業の概況

本事業では、細島工業団地に工業用水を供給する目的で、昭和39年10月から給水を開始しており、給水能力は日量 125,000^mで、現在、13社に給水を行っています。

令和2年度上半期は、常時使用水量が 984万^m余と目標である予定量をわずかに上回ったことから、目標に対する達成率は 100.3%、給水料金収入は 1億 6,624万円余で、目標に対する達成率は 100.1%となりました。

(1) 給水状況

(単位：千^m)

月 別	基本使用水量	常時使用水量					未達水量
		目 標 (A)	実 績 (B)	比 較 (B - A)	達 成 率		
					2年度 (B/A)	元年度	
4月	2,945	1,610	1,612	2	100.1%	100.1%	1,333
5月	3,044	1,664	1,669	5	100.3%	100.3%	1,375
6月	2,945	1,610	1,615	5	100.3%	100.4%	1,330
7月	3,044	1,664	1,669	5	100.3%	100.3%	1,375
8月	3,044	1,664	1,669	5	100.3%	100.3%	1,375
9月	2,945	1,610	1,615	5	100.3%	100.3%	1,330
上半期計	17,967	9,822	9,848	26	100.3%	—	8,119
前年度上半期計	17,967	9,822	9,850	28	—	100.3%	8,117

※令和2年度年間常時使用水量(目標) 22,506千^m

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 給水料金収入

(消費税込み 単位：千円)

区 分	目 標 (A)	実 績 (B)	比 較 (B - A)	達 成 率	
				2年度 (B/A)	元年度
常時使用水量分	112,363	112,657	294	100.3%	100.2%
未達水量分	53,696	53,587	△ 109	99.8%	100.0%
上半期計	166,060	166,244	185	100.1%	—
前年度上半期計	163,041	163,256	215	—	100.1%

※料金単価 基本料金：10.4円/^m、未達料金：6.0円/^m、超過料金：20.8円/^m

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(3) 職員の状況

(単位：人)

区 分	事 務 職	技 術 職	その他職員	職 員 計	うち再任用職員
上半期	0	6.9	0	6.9	0.9
前年度上半期	0	6.9	0	6.9	0.9

※各年度9月30日現在の人員(管理者を除く。)

※各年度とも職員の0.9人は地域振興事業会計との兼務

2 経理の状況

収益的収入については、事業収益の年度予算額に対する収入率は46.9%と順調に推移しています。

収益的支出については、事業費の執行率は27.1%となっています。

(1) 収益的収入及び支出

ア 収入

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	収入済額 (B)	未済額 (A-B)	収入率 (B/A)
営業収益	362,295	168,022	194,273	46.4%
給水収益	360,175	166,244	193,931	46.2%
営業雑収益	2,120	1,778	342	83.9%
営業外収益	47,347	24,231	23,116	51.2%
特別利益	0	0	0	—
事業収益	409,642	192,253	217,389	46.9%
前年度事業収益	390,974	186,801	204,173	47.8%

※収入済額は調定額を計上しています。

ただし、年度末に一括計上する収入は予算額の2分の1を計上しています。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	執行済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
営業費用	415,684	114,116	301,568	27.5%
職員給与費	65,492	24,188	41,304	36.9%
動力費	29,610	11,099	18,511	37.5%
修繕費	43,964	1,864	42,100	4.2%
委託費	102,420	4,401	98,019	4.3%
減価償却費	127,186	63,593	63,593	50.0%
固定資産除却費	25,039	4,011	21,028	16.0%
その他	21,973	4,962	17,011	22.6%
営業外費用	497	145	352	29.2%
特別損失	0	0	0	—
予備費	6,000	0	6,000	0.0%
事業費	422,181	114,261	307,920	27.1%
前年度事業費	370,622	108,220	262,402	29.2%

※予算額には前年度からの繰越額を含みます。

※執行済額は支出額を計上しています。

ただし、年度末に一括執行する経費は予算額の2分の1を計上しています。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

ウ 収支残

(消費税込み 単位：千円)

	収入	支出	収支残
上半期計	192,253	114,261	77,992

(2) 資本的収入及び支出

ア 収入

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	収入済額 (B)	未済額 (A-B)	収入率 (B/A)
固定資産売却代金	1	0	1	0.0%
資本的収入	1	0	1	0.0%
前年度資本的収入	0	0	0	—

※収入済額は調定額を計上しています。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	執行済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
建設改良費	403,944	162,083	241,861	40.1%
企業債償還金	4,371	2,168	2,203	49.6%
借入金償還金	60,000	0	60,000	0.0%
雑支出	20	0	20	0.0%
予備費	10,000	0	10,000	0.0%
資本的支出	478,335	164,250	314,085	34.3%
前年度資本的支出	640,102	167,929	472,173	26.2%

※予算額には前年度からの繰越額を含みます。

※執行済額は支出額を計上しています。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

ウ 主な改良工事の概況（改良工事費 100万円以上）

令和2年度上半期に執行した主な改良工事は、次のとおりです。

- ・ 高速凝集沈殿池設備更新工事

160,737千円

(3) 試算表 (令和2年9月30日現在)

(消費税抜き 単位:千円)

借方	勘定科目	貸方
2,141,937	有形固定資産	
1,518	無形固定資産	
171,330	固定資産仮勘定	
149	投資その他の資産	
36,110	現金及び預金	
37,253	未収金	
860	貯蔵品	
1,950,000	雑流動資産	
14,228	仮払消費税	
	建設改良企業債(固定負債)	4,364
	建設改良他会計借入金(固定負債)	840,000
	その他の他会計借入金	1,191,225
	引当金(固定負債)	40,050
	建設改良企業債(流動負債)	2,203
	建設改良他会計借入金(流動負債)	60,000
	未払金	2,181
	預り金	667
	仮受消費税	15,116
	繰延収益	420,990
	資本金	574,768
	資本剰余金	1,170
	利益剰余金	1,140,495
	給水収益	151,131
	営業雑収益	1,775
	受取利息	9,730
	長期前受金戻入	8,708
	引当金戻入益	768
	営業外雑収益	107
	特別利益	0
102,247	運転費	
9,670	一般管理費	
139	支払利息	
6	雑損失	
0	特別損失	
4,465,446	合計	4,465,446

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

3 資産・企業債及び借入金の現在高

(1) 資産

令和2年9月30日現在の資産の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

科目	金額	内容
有形固定資産	2,141,937	土地 11,913 建物 92,069 構築物 1,628,938 機械及び装置 408,553 備品 464
無形固定資産	1,518	電話加入権 569 ソフトウェア 948
固定資産仮勘定	171,330	建設仮勘定 171,330
投資その他の資産	149	出資金 140 長期前払金 9
現金及び預金	36,110	当座預金 36,110
未収金	37,253	
貯蔵品	860	
雑流動資産	1,950,000	
仮払消費税	14,228	
合計	4,353,385	

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 企業債

令和2年9月30日現在の企業債の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

借入先	発行総額	償還額累計	未償還残高	備考
財務省	177,000	171,947	5,053	
総務省	455,000	455,000	0	
地方公共団体金融機構	780,000	778,486	1,514	
宮崎銀行	717,000	717,000	0	
合計	2,129,000	2,122,433	6,567	償還率 99.7%

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(3) 一時借入金

令和2年9月30日現在、一時借入金はありません。

(4) 他会計借入金

令和2年9月30日現在の他会計借入金の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

借入先	借入総額	償還額累計	未償還残高	備考
一般会計	1,746,606	1,746,606	0	
電気事業会計	2,924,405	833,180	2,091,225	
合計	4,671,011	2,579,786	2,091,225	償還率 55.2%

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

4 令和元年度決算の概要

(1) 事業の実績

常時使用水量は、細島工業団地の工場等のほか、日向市へ臨時的な給水を行ったことにより実績 2,360万 m^3 余で、目標に対する達成率は 108.7%となりました。

また、給水料金収入は3億 3,763万円余で、目標に対する達成率は 105.5%となりました。

① 給水状況

(単位：千 m^3)

月 別	基本使用水量	常時使用水量					未達水量
		目 標 (A)	実 績 (B)	比 較 (B-A)	達 成 率		
					令和元年度 (B/A)	平成30年度	
4月	2,945	1,610	1,612	2	100.1%	100.1%	1,333
5月	3,044	1,664	1,669	5	100.3%	100.3%	1,375
6月	2,945	1,610	1,616	6	100.4%	100.3%	1,329
7月	3,044	1,664	1,669	5	100.3%	100.3%	1,375
8月	3,044	1,664	1,669	5	100.3%	100.3%	1,375
9月	2,945	1,610	1,615	5	100.3%	100.3%	1,330
10月	3,044	1,664	1,669	5	100.3%	100.3%	1,375
11月	3,695	1,610	2,584	974	160.5%	100.6%	1,111
12月	3,819	1,664	2,670	1,006	160.5%	100.5%	1,149
1月	3,819	2,735	2,670	△ 65	97.6%	162.0%	1,149
2月	3,572	2,559	2,498	△ 61	97.6%	162.0%	1,074
3月	3,044	1,664	1,665	1	100.1%	98.6%	1,379
年度計	38,959	21,718	23,605	1,887	108.7%	—	15,354
前年度計	37,311	19,897	21,915	2,018	—	110.1%	15,395

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

② 給水料金収入

(消費税抜き 単位：千円)

区 分	目 標 (A)	実 績 (B)	比 較 (B-A)	達 成 率	
				令和元年度 (B/A)	平成30年度
常時使用水量分	225,863	245,511	19,648	108.7%	110.1%
未達水量分	94,188	92,125	△ 2,063	97.8%	96.7%
年度計	320,051	337,636	17,585	105.5%	—
前年度計	302,451	320,291	17,840	—	105.9%

※料金単価 基本料金：10.4円/ m^3 、未達料金：6.0円/ m^3 、超過料金：20.8円/ m^3
常時使用水量分の実績には超過料金分を含みます。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 決算報告書

① 収益的収入及び支出

ア 収入

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)	備考
営業収益	351,152	370,808	19,656	
営業外収益	39,822	46,255	6,433	
特別利益	0	0	0	
事業収益	390,974	417,063	26,089	
前年度事業収益	374,982	417,454	42,472	

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)
営業費用	359,978	309,762	14,479	35,737
営業外費用	644	623	0	21
特別損失	0	0	0	0
予備費	10,000	0	0	10,000
事業費	370,622	310,385	14,479	45,758
前年度事業費	356,963	290,361	7,560	59,042

※予算額には前年度からの繰越額を含みます。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

② 資本的収入及び支出

ア 収入

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B - A)	備考
資本的収入	0	0	0	
前年度資本的収入	0	0	0	

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A - B - C)
建設改良費	565,869	328,598	206,898	30,374
企業債償還金	4,233	4,233	0	0
借入金償還金	60,000	60,000	0	0
予備費	10,000	0	0	10,000
資本的支出	640,102	392,830	206,898	40,374
前年度資本的支出	319,008	119,837	179,421	19,750

※予算額には前年度からの繰越額を含みます。

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額 392,830千円は、

- ①減債積立金 4,233千円
 - ②借入金償還積立金 60,000千円
 - ③過年度分損益勘定留保資金 309,320千円
 - ④当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 19,277千円
- で補てんしました。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(3) 損益計算書（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

収益の部は、給水収益等により3億8,117万円余となり、費用の部は、2億9,886万円余となった結果、8,230万円余の純利益を計上しました。

なお、その他未処分利益剰余金変動額と合わせた当年度未処分利益剰余金は、1億4,653万円余となりました。

（消費税抜き 単位：千円）

区 分	金 額	備 考
収益の部	381,173	
営業収益	340,014	
給水収益	337,636	
営業雑収益	2,378	行政財産使用料など
営業外収益	41,159	
受取利息	22,353	有価証券利息
長期前受金戻入	17,364	補助金等の収益化
営業外雑収益	1,441	有価証券売却益など
特別利益	0	
費用の部	298,868	
営業費用	298,242	
運転費	274,290	工業用水道施設維持経費
一般管理費	23,952	一般事務経費
営業外費用	626	
支払利息	617	企業債利息など
雑損失	9	
特別損失	0	
当年度純利益	82,305	
その他未処分利益剰余金変動額	64,233	借入金償還積立金取崩額など
当年度未処分利益剰余金	146,538	

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(4) 貸借対照表 (令和2年3月31日現在)

(消費税抜き 単位:千円)

区 分	金 額	区 分	金 額
固定資産	2,228,473	固定負債	2,080,132
有形固定資産	2,205,334	建設改良企業債	4,364
土地	11,913	建設改良他会計借入金	840,000
建物	94,533	その他の他会計借入金	1,191,225
構築物	1,664,931	引当金	44,542
機械及び装置	433,220	退職給付引当金	33,042
備品	737	特別修繕引当金	11,500
無形固定資産	1,713	流動負債	195,263
電話加入権	569	建設改良企業債	4,370
ソフトウェア	1,144	建設改良他会計借入金	60,000
固定資産仮勘定	21,276	引当金	4,176
投資その他の資産	149	賞与引当金	3,511
長期投資	140	法定厚生費引当金	664
その他資産	9	未払金	67,463
流動資産	2,193,052	未払費用	58,110
現金及び預金	107,988	預り金	1,144
未収金	44,204	繰延収益	429,698
貯蔵品	860	長期前受金	836,212
雑流動資産	2,040,000	受贈財産評価額	115,897
		補助金	646,360
		工事負担金	73,955
		長期前受金収益化累計額	△ 406,515
		受贈財産評価額	△ 45,603
		補助金	△ 305,460
		工事負担金	△ 55,452
		負債合計	2,705,093
		資本金	574,768
		固有資本金	2,906
		組入資本金	571,862
		剰余金	1,141,664
		資本剰余金	1,170
		補助金	30
		工事負担金	1,139
		利益剰余金	1,140,495
		減債積立金	8,735
		利益積立金	65,000
		借入金償還積立金	520,222
		建設改良積立金	400,000
		当年度未処分利益剰余金	146,538
		資本合計	1,716,432
資産合計	4,421,525	負債資本合計	4,421,525

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

むすび

以上が、工業用水道事業の令和2年度上半期の業務状況と令和元年度の決算の概要です。

今後とも、健全経営の維持に努め、低廉な工業用水を安定的に供給し、本県の産業振興に寄与してまいります。

地域振興事業の業務状況

地域振興事業の令和2年度上半期の業務状況と令和元年度決算の概要をお知らせします。

1 事業の概況

本事業では、一ツ瀬川の河川敷を利用してゴルフ場などを整備し、平成2年11月から営業を行っています。

令和2年度上半期は、豪雨による冠水や新型コロナウイルス感染拡大防止対策に係る臨時休業等により、利用者数は12,003人で、目標に対する達成率は81.1%、施設利用料収入は、指定管理者から定額が納付され、目標に対する達成率は100%となりました。

(1) ゴルフコース利用状況

(単位：人)

月別	目標 (A)	実績 (B)			比較 (B-A)	達成率	
		平日	休日	合計		2年度 (B/A)	元年度
4月	2,800	1,665	816	2,481	△ 319	88.6%	87.4%
5月	3,000	1,746	1,122	2,868	△ 132	95.6%	77.6%
6月	1,900	1,419	798	2,217	317	116.7%	104.0%
7月	2,300	555	342	897	△ 1,403	39.0%	63.9%
8月	2,200	998	717	1,715	△ 485	78.0%	66.9%
9月	2,600	1,016	809	1,825	△ 775	70.2%	71.2%
上半期計	14,800	7,399	4,604	12,003	△ 2,797	81.1%	—
前年度上半期計	14,800	7,431	4,113	11,544	△ 3,256	—	78.0%

※令和2年度年間施設利用者数（目標）31,500人

※平日の65歳以上の利用者数は6,448人で、平日利用者の8割以上を占めています。

(2) 施設利用料収入（納付金）

(消費税込み 単位：千円)

区分	目標 (A)	実績 (B)	比較 (B-A)	達成率	
				2年度 (B/A)	元年度
上半期計	8,965	8,965	0	100.0%	—
前年度上半期計	8,802	8,802	0	—	100.0%

(3) 職員の状況

(単位：人)

区分	事務職	技術職	その他職員	職員計	うち再任用職員
上半期	0	0.1	0	0.1	0.1
前年度上半期	0	0.1	0	0.1	0.1

※各年度9月30日現在の人員（管理者を除く。）

※各年度とも職員の0.1人は工業用水道事業会計との兼務

2 経理の状況

収益的収入については、事業収益の年度予算額に対する収入率は46.6%となっています。

収益的支出については、事業費の執行率は53.4%となっています。

(1) 収益的収入及び支出

ア 収入

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	収入済額 (B)	未済額 (A-B)	収入率 (B/A)
営業収益	19,454	9,090	10,364	46.7%
施設利用料	19,323	8,965	10,358	46.4%
営業雑収益	131	125	6	95.4%
営業外収益	2,214	997	1,217	45.0%
特別利益	0	0	0	—
事業収益	21,668	10,087	11,581	46.6%
前年度事業収益	22,272	10,555	11,717	47.4%

※収入済額は調定額を計上しています。

ただし、年度末に一括計上する収入は予算額の2分の1を計上しています。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	執行済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
営業費用	19,559	10,936	8,623	55.9%
職員給与費	833	251	582	30.1%
減価償却費	13,511	6,756	6,755	50.0%
諸費	1,360	1,217	143	89.5%
交付金	1,655	1,655	0	100.0%
その他	2,200	1,057	1,143	48.0%
営業外費用	1,145	537	608	46.9%
特別損失	0	0	0	—
予備費	800	0	800	0.0%
事業費	21,504	11,473	10,031	53.4%
前年度事業費	22,144	10,768	11,376	48.6%

※執行済額は支出額を計上しています。

ただし、年度末に一括執行する経費は予算額の2分の1を計上しています。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

ウ 収支残

(消費税込み 単位：千円)

	収入	支出	収支残
上半期計	10,087	11,473	△ 1,386

(2) 資本的収入及び支出

ア 収入

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	収入済額 (B)	未済額 (A-B)	収入率 (B/A)
資本的収入	0	0	0	0.0%
前年度資本的収入	700	0	700	0.0%

※収入済額は調定額を計上しています。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	執行済額 (B)	予算残額 (A-B)	執行率 (B/A)
建設改良費	17,045	13,301	3,744	78.0%
借入金償還金	9,968	0	9,968	0.0%
予備費	3,000	0	3,000	0.0%
資本的支出	30,013	13,301	16,712	44.3%
前年度資本的支出	34,202	0	34,202	0.0%

※予算額には前年度からの繰越額を含みます。

※執行済額は支出額を計上しています。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

ウ 主な改良工事の概況 (改良工事費 100万円以上)

令和2年度上半期に執行した主な改良工事は、次のとおりです。

- ・ 一ツ瀬川県民スポーツレクリエーション施設環境整備事業

6,895千円

(3) 試算表 (令和2年9月30日現在)

(消費税抜き 単位:千円)

借方	勘定科目	貸方
640,210	スポーツ・レクリエーション施設	
12,117	固定資産仮勘定	
18	投資その他の資産	
3,739	現金及び預金	
5,437	未収金	
188,000	雑流動資産	
1,281	仮払消費税	
	建設改良他会計借入金(固定負債)	723,130
	引当金(固定負債)	403
	建設改良他会計借入金(流動負債)	9,968
	未払金	284
	仮受消費税	815
	雑流動負債	33
	繰延収益	1,246
	資本金	97,935
	資本剰余金	5
	利益剰余金	18,565
	施設利用料	8,150
	営業雑収益	125
	受取利息	954
	長期前受金戻入	39
	営業外雑収益	4
	特別利益	0
10,561	施設管理費	
279	一般管理費	
16	雑損	
0	特別損	
861,657	合計	861,657

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

3 資産・企業債及び借入金の現在高

(1) 資産

令和2年9月30日現在の資産の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

科目	金額	内容	
スポーツ・レクリエーション施設	640,210	土地	28,457
		建物	81,688
		構築物	514,325
		機械及び装置	592
		備品	15,151
固定資産仮勘定	12,117	建設仮勘定	12,117
投資その他の資産	18	長期前払金	18
現金及び預金	3,739	当座預金	3,739
未収金	5,437		
雑流動資産	188,000		
仮払消費税	1,281		
合計	850,801		

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 企業債

令和2年9月30日現在、企業債の残高はありません。

(3) 一時借入金

令和2年9月30日現在、一時借入金ははありません。

(4) 他会計借入金

令和2年9月30日現在の他会計借入金の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

借入先	借入総額	償還額累計	未償還残高	備考
電気事業会計	895,000	161,902	733,098	
合計	895,000	161,902	733,098	償還率 18.1%

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

4 令和元年度決算の概要

(1) 事業の実績

降雨の影響や新型コロナウイルス感染拡大防止対策に係る臨時休業等により、年間利用者数は2万4,882人で、目標に対する達成率は79.0%となりました。

また、施設利用料収入は、248万円余で、目標に対する達成率は13.6%となりました。

① ゴルフコース利用状況

(単位：人)

月別	目標 (A)	実績 (B)			比較 (B-A)	達成率	
		平日	休日	合計		令和元年度 (B/A)	平成30年度
4月	2,800	1,653	795	2,448	△ 352	87.4%	92.9%
5月	3,000	1,303	1,024	2,327	△ 673	77.6%	73.1%
6月	1,900	1,315	661	1,976	76	104.0%	109.6%
7月	2,300	990	480	1,470	△ 830	63.9%	54.0%
8月	2,200	931	541	1,472	△ 728	66.9%	75.3%
9月	2,600	1,239	612	1,851	△ 749	71.2%	75.9%
10月	2,800	1,405	1,014	2,419	△ 381	86.4%	67.8%
11月	3,000	1,717	966	2,683	△ 317	89.4%	87.4%
12月	3,000	1,768	940	2,708	△ 292	90.3%	72.4%
1月	2,900	1,419	1,181	2,600	△ 300	89.7%	92.9%
2月	2,500	1,454	932	2,386	△ 114	95.4%	86.9%
3月	2,500	472	70	542	△ 1,958	21.7%	84.1%
年度計	31,500	15,666	9,216	24,882	△ 6,618	79.0%	—
前年度計	33,500	16,854	10,148	27,002	△ 6,498	—	80.6%

※平日の65歳以上の利用者数は13,847人で、平日利用者の8割以上を占めています。

② 施設利用料収入 (納付金)

(消費税抜き 単位：千円)

区分	目標 (A)	実績 (B)	比較 (B-A)	達成率	
				令和元年度 (B/A)	平成30年度
施設利用料収入	18,197	2,480	△ 15,717	13.6%	—
前年度施設利用料収入	20,000	14,242	△ 5,758	—	71.2%

(2) 決算報告書

① 収益的収入及び支出

ア 収入

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)	備考
営業収益	9,630	2,807	△ 6,823	
営業外収益	2,288	3,605	1,317	
特別利益	0	0	0	
事業収益	11,918	6,412	△ 5,506	
前年度事業収益	24,624	20,689	△ 3,935	

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)
営業費用	21,032	17,746	0	3,286
営業外費用	312	218	0	94
特別損失	0	0	0	0
予備費	800	0	0	800
事業費	22,144	17,964	0	4,180
前年度事業費	29,529	27,672	0	1,857

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

② 資本的収入及び支出

ア 収入

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)	備考
固定資産売却代金	0	23	23	
出資金返還金	700	0	△ 700	
資本的収入	700	23	△ 677	
前年度資本的収入	700	700	0	

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)
建設改良費	21,227	8,761	7,633	4,833
借入金償還金	9,968	9,968	0	0
雑支出	10	9	0	1
予備費	2,997	0	0	2,997
資本的支出	34,202	18,739	7,633	7,830
前年度資本的支出	21,608	10,080	0	11,528

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額18,715千円は、

- ①借入金償還積立金 656千円
 - ②過年度分損益勘定留保資金 18,012千円
 - ③当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 47千円
- で補てんしました。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(3) 損益計算書（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

収益の部は、指定管理者からの施設利用料収入等により 553万円余となり、費用の部は 1,788万円余となった結果、1,234万円余の純損失を計上しました。

なお、その他未処分利益剰余金変動額と合わせた当年度未処理欠損金は、1,169万円余となりました。

(消費税抜き 単位：千円)

区 分	金 額	備 考
収益の部	5,537	
営業収益	2,608	
施設利用料	2,480	指定管理者からの納付金
営業雑収益	128	土地使用料など
営業外収益	2,929	
受取利息	2,257	有価証券利息
長期前受金戻入	78	受贈財産評価額の収益化
営業外雑収益	593	有価証券売却益など
特別利益	0	

費用の部	17,884	
営業費用	17,608	
施設管理費	16,755	スポーツ・レクリエーション施設維持経費
一般管理費	853	一般事務経費
営業外費用	276	
支払利息	82	他会計借入金支払利息
固定資産売却損	136	備品売却
雑損失	58	
特別損失	0	

当年度純利益（△は純損失）	△ 12,347	
その他未処分利益剰余金変動額	656	借入金償還積立金取崩額
当年度未処分利益剰余金 （△は当年度未処理欠損金）	△ 11,690	

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(4) 貸借対照表 (令和2年3月31日現在)

(消費税抜き 単位:千円)

区 分	金 額	区 分	金 額
固定資産	646,991	固定負債	723,609
スポーツ・レクリエーション施設	646,965	建設改良他会計借入金	723,130
土地	28,457	引当金	479
建物	84,854	退職給付引当金	479
構築物	515,263	流動負債	29,413
機械及び装置	611	建設改良他会計借入金	9,968
備品	17,782	引当金	30
投資その他の資産	25	賞与引当金	25
其他資産	25	法定厚生費引当金	5
流動資産	223,822	未払金	18,191
現金及び預金	14,747	未払費用	1,225
未収金	1,075	繰延収益	1,285
雑流動資産	208,000	長期前受金	2,005
		受贈財産評価額	2,005
		長期前受金収益化累計額	△ 720
		受贈財産評価額	△ 720
		負債合計	754,307
		資本金	97,935
		組入資本金	97,935
		剰余金	18,571
		資本剰余金	5
		受贈財産評価額	5
		利益剰余金	18,565
		利益積立金	5,256
		建設改良積立金	25,000
		当年度未処理欠損金	11,690
		資本合計	116,506
資産合計	870,812	負債資本合計	870,812

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

むすび

以上が、地域振興事業の令和2年度上半期の業務状況と令和元年度の決算の概要です。

今後とも、幅広く県民に親しまれるゴルフ場を目指し、施設の適切な管理運営など利用者のサービス向上に努め、公共の福祉の増進に寄与してまいります。

令和2年度上半期

(令和2年4月1日から令和2年9月30日まで)

宮崎県公営企業業務状況報告書

県立病院事業

宮崎県病院局

目 次

県立病院事業の業務状況

1	事業の概況	3 2 頁
2	経理の状況	3 3 //
3	企業債及び借入金の高	3 6 //
4	令和元年度の決算の概要	3 7 //

県立病院事業の業務状況

県立病院事業の令和2年度上半期の業務状況と令和元年度決算の概要をお知らせします。

1 事業の概況

令和2年度上半期の事業の概況は、次のとおりです。

(1) 患者の概況

令和2年度上半期における利用患者数は、延入院患者数137,340人、延外来患者数157,394人で、前年度同期と比較すると、入院で34,041人減少、外来で23,942人減少しています。

ア 延入院患者数

(単位：人)

年度	病院名			
	宮崎	延岡	日南	計
元年度	74,780	55,565	41,036	171,381
2年度	56,580	48,489	32,271	137,340
増減	△ 18,200	△ 7,076	△ 8,765	△ 34,041

イ 延外来患者数

(単位：人)

年度	病院名			
	宮崎	延岡	日南	計
元年度	85,711	50,534	45,091	181,336
2年度	72,592	45,339	39,463	157,394
増減	△ 13,119	△ 5,195	△ 5,628	△ 23,942

(2) 職員の状況

(単位：人)

年度	職種							
	医師	薬剤師	診療放射線技師	臨床検査技師	その他の医療技術員	看護師	事務員	計
元年度	206	50	47	57	87	1,100	68	1,615
2年度	209	48	46	56	88	1,096	70	1,613
増減	3	△ 2	△ 1	△ 1	1	△ 4	2	△ 2

※ 各年度9月30日現在です。また、管理者を除いた数です。

2 経理の状況

令和2年度上半期の経理の状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収支

(消費税抜き 単位：千円)

区分 病院名	年度	収 益 (A)				費 用 (B)				差引 A-B
		医業収益	医業外収益	特別利益	計	医業費用	医業外費用	特別損失	計	
宮崎病院	元	6,565,028	873,724	0	7,438,752	7,207,871	277,397	0	7,485,268	△ 46,516
	2	5,765,203	1,341,417	0	7,106,620	7,081,331	314,678	0	7,396,009	△ 289,389
	増減	△ 799,825	467,693	0	△ 332,132	△ 126,540	37,281	0	△ 89,259	△ 242,873
延岡病院	元	5,315,963	676,154	0	5,992,118	5,567,249	357,182	0	5,924,431	67,687
	2	5,125,671	959,525	0	6,085,196	5,433,712	364,308	0	5,798,020	287,175
	増減	△ 190,292	283,371	0	93,078	△ 133,537	7,127	0	△ 126,411	219,489
日南病院	元	2,706,207	483,146	121,636	3,310,990	3,184,183	181,392	0	3,365,575	△ 54,585
	2	2,347,221	636,119	158,311	3,141,650	3,009,883	184,968	0	3,194,852	△ 53,201
	増減	△ 358,987	152,973	36,674	△ 169,339	△ 174,300	3,577	0	△ 170,723	1,384
計	元	14,587,198	2,033,024	121,636	16,741,859	15,959,304	815,970	0	16,775,273	△ 33,414
	2	13,238,095	2,937,061	158,311	16,333,466	15,524,926	863,954	0	16,388,881	△ 55,415
	増減	△ 1,349,104	904,036	36,674	△ 408,393	△ 434,377	47,985	0	△ 386,393	△ 22,000

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

※ 収益、費用ともに実額、年間予算額の2分の1の額又は年間見込額の2分の1の額を計上しています。

(2) 資本的収支

(消費税込み 単位：千円)

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
企 業 債	1,837,600	建 設 改 良 費	2,154,839
一 般 会 計 負 担 金	1,143,435	企 業 債 償 還 金	1,664,803
そ の 他 資 本 的 収 入	1,800	投 資	1,800
計	2,982,835	計	3,821,443
		収 支 差 引	△ 838,608

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

(3) 損益計算書（令和2年4月1日～令和2年9月30日）

(消費税抜き 単位：千円)

費 用 の 部		収 益 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
医 業 費 用	15,524,926	医 業 収 益	13,238,095
給 与 費	7,871,504	入 院 収 益	9,169,433
材 料 費	4,186,400	外 来 収 益	3,604,192
経 費	2,150,235	一 般 会 計 負 担 金	328,571
減 価 償 却 費	1,250,443	そ の 他 医 業 収 益	135,899
資 産 減 耗 費	40,610		
研 究 研 修 費	25,734		
医 業 外 費 用	863,954	医 業 外 収 益	2,937,061
支 払 利 息 及 び 諸 費	186,891	受 取 利 息 配 当 金	0
企 業 債 取 扱 諸 費	624,820	一 般 会 計 負 担 金	1,888,608
雑 損 失	0	一 般 会 計 補 助 金	238,909
繰 延 勘 定 償 却	0	補 助 金	26,119
長 期 前 払 消 費 税 勘 定 償 却	52,244	長 期 前 受 金 戻 入	715,485
		そ の 他 医 業 外 収 益	67,940
特 別 損 失	0	特 別 利 益	158,311
当 期 純 利 益	△ 55,415		
合 計	16,333,466	合 計	16,333,466

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

(4) 貸借対照表 (令和2年9月30日現在)

(消費税抜き 単位:千円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
固定資産	31,717,495	固定負債	25,574,069
有形固定資産	29,577,797	企業債	22,018,523
土地	4,001,896	リース債務	320,272
建物	55,883,803	引当金	3,235,274
建物減価償却累計額	△ 38,684,490	退職給付引当金	3,235,274
構築物	1,861,897	流動負債	16,525,113
構築物減価償却累計額	△ 1,488,300	一時借入金	4,243,300
器械備品	21,731,355	企業債	1,677,497
器械備品減価償却累計額	△ 16,627,839	リース債務	70,420
車輛	24,130	未払金	1,552,692
車輛減価償却累計額	△ 21,282	前受金	678,464
リース資産	600,386	引当金	959,449
リース資産減価償却累計額	△ 219,754	その他流動負債	7,343,292
建設仮勘定	2,515,997	繰延収益	3,507,555
無形固定資産	614,233	長期前受金	41,718,018
電話加入権	1,680	長期前受金収益化累計額	△ 38,210,463
その他無形固定資産	612,553	負 債 合 計	45,606,737
投資その他の資産	1,525,464		
長期貸付金	37,950	資本金	12,743,396
長期前払消費税	1,487,014	自己資本金	12,743,396
その他投資	500	剰余金	△ 6,674,919
流動資産	19,957,720	資本剰余金	110,476
現金預金	3,873,701	利益剰余金	△ 6,785,395
未収金	4,444,205	前年度未処分利益剰余金	△ 6,729,980
貸倒引当金	△ 62,945	当期純利益	△ 55,415
貯蔵品	225,483	資 本 合 計	6,068,477
前払金	4,268,612		
その他流動資産	7,208,663		
資 産 合 計	51,675,214	負 債 ・ 資 本 合 計	51,675,214

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

3 企業債及び借入金の現在高
令和2年9月30日現在では、次のとおりです。

(1) 企業債明細表

(消費税抜き 単位：千円)

区分 病院名	発行総額	償還額		未償還残高
		当年度	累 計	
宮崎病院	9,571,300	426,121	2,045,256	7,526,044
延岡病院	23,435,470	718,571	14,296,900	9,138,570
日南病院	17,623,730	520,111	10,592,324	7,031,406
計	50,630,500	1,664,803	26,934,480	23,696,020

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

(2) 一般会計借入金 なし

(3) 一時借入金

(消費税抜き 単位：千円)

区分 病院名	借入総額	償還額		未償還残高
		当年度	累 計	
宮崎病院	7,195,000	2,951,700	2,951,700	4,243,300
延岡病院	0	0	0	0
日南病院	0	0	0	0
計	7,195,000	2,951,700	2,951,700	4,243,300

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

4 令和元年度決算の概要

令和元年度決算の概要は、次のとおりです。

(1) 事業の実績

ア 患者数等

区分 年度	入院患者 延数	外来患者 延数	合計	1日平均患者数			病床利用率	
				入院	外来	計	許可病床	稼働病床
	人	人	人	人	人	人	%	%
30年度	334,300	363,948	698,248	916	1,492	2,408	64.7	76.1
元年度	339,110	358,720	697,830	927	1,495	2,422	75.6	77.0
増減	4,810	△ 5,228	△ 418	11	3	14	10.9	0.9

※ 30年度の病床利用率は、許可病床数1,432床（平成30年4月1日から平成31年2月28日まで）、1,279床（平成31年3月1日から平成31年3月13日まで）、1,226床（平成31年3月14日から平成31年3月31日まで）、稼働病床数1,204床で計算しています。

※ 令和元年度の病床利用率は、許可病床数1,226床、稼働病床数1,204床で計算しています。

イ 職員の状況

(単位：人)

職種 年度	医 師	薬剤師	診 療 放射線 技 師	臨 床 検 査 師	そ の 他 の 医 療 技 術 員	看護師	事務員	計
元年度	208	49	47	57	87	1,102	68	1,618
増減	8	3	0	3	2	7	3	26

※ 各年度3月31日現在です。また、管理者を除いた数です。

ウ 事業収入に関する事項

区分 科目	30年度	元年度	前年度比較		患者1人1日当たり		
			増減額	増減率	30年度	元年度	増減額
	千円	千円	千円	%	円	円	円
医業収益	(28,212,850) 28,188,733	(29,341,466) 29,314,163	(1,128,616) 1,125,430				
医業外収益	(3,936,527) 3,927,568	(4,075,755) 4,069,348	(139,228) 141,779				
特別利益	(444,313) 444,313	(230,803) 230,803	(△ 213,510) △ 213,510				
計	(32,593,690) 32,560,615	(33,648,025) 33,614,314	(1,054,335) 1,053,699	△ 48.1	636	331	△ 305
				3.2	46,632	48,170	1,538

※ 上段（ ）内は予算執行額を表示しています。

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

エ 事業費に関する事項

区分 科目	30年度	元年度	前年度比較		患者1人1日当たり		
			増減額	増減率	30年度	元年度	増減額
	千円	千円	千円	%	円	円	円
医業費用	(31,989,253) 30,973,215	(33,705,243) 32,510,674	(1,715,990) 1,537,459	5.0	44,358	46,588	2,230
医業外費用	(605,192) 1,592,554	(1,019,676) 1,756,745	(414,484) 164,191	10.3	2,281	2,517	236
特別損失	(0) 0	(0) 0	(0) 0	-	0	0	0
計	(32,594,445) 32,565,769	(34,724,919) 34,267,419	(2,130,473) 1,701,650	5.2	46,639	49,105	2,466

※ 上段 () 内は予算執行額を表示しています。

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

(2) 損益計算書 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(消費税抜き 単位:千円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
医業費用	32,510,674	医業収益	29,314,163
給与費	16,049,385	入院収益	20,753,631
材料費	8,972,057	外来収益	7,567,165
経費	4,750,297	一般会計負担金	645,812
減価償却費	2,543,746	その他医業収益	347,554
資産減耗費	66,630		
研究研修費	128,559		
医業外費用	1,756,745	医業外収益	4,069,348
支払利息及び 企業債取扱諸費	409,911	受取利息配当金	428
雑損	1,250,978	一般会計負担金	2,178,594
繰延勘定償却	0	一般会計補助金	230,490
長期前払消費税勘定償却	95,856	補助金	51,953
		長期前受金戻入	1,506,331
		その他医業外収益	101,551
特別損失	0	特別利益	230,803
当期純利益	△ 653,106		
合計	33,614,314	合計	33,614,314

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

(3) 貸借対照表（令和2年3月31日現在）

（消費税抜き 単位：千円）

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
固定資産	30,952,829	固定負債	23,571,469
有形固定資産	28,837,930	企業債	20,180,923
土地	4,001,896	リース債務	320,272
建物	55,883,803	引当金	3,070,274
建物減価償却累計額	△ 38,155,932	退職給付引当金	3,070,274
構築物	1,861,897	流動負債	17,087,094
構築物減価償却累計額	△ 1,477,738	一時借入金	1,251,700
器械備品	21,608,051	企業債	3,342,300
器械備品減価償却累計額	△ 16,100,594	リース債務	120,720
車輛	24,130	未払金	2,965,888
車輛減価償却累計額	△ 20,924	引当金	951,622
リース資産	600,386	その他流動負債	8,454,864
リース資産減価償却累計額	△ 159,394	繰延収益	2,434,871
建設仮勘定	772,350	長期前受金	39,771,537
無形固定資産	699,024	長期前受金収益化累計額	△ 37,336,667
電話加入権	1,680	負 債 合 計	43,093,433
その他無形固定資産	697,345		
投資その他の資産	1,415,875	資本金	12,743,396
長期貸付金	37,950	自己資本金	12,743,396
長期前払消費税	1,377,425	剰余金	△ 6,619,504
その他投資	500	資本剰余金	110,476
流動資産	18,264,496	利益剰余金	△ 6,729,980
現金預金	3,778,809	当年度未処分利益剰余金	△ 6,729,980
未収金	4,857,788	資 本 合 計	6,123,892
貸倒引当金	△ 60,959		
貯蔵品	209,783		
前払金	1,172,004		
その他流動資産	8,307,072		
繰延勘定	0		
開発費	0		
資 産 合 計	49,217,325	負 債 ・ 資 本 合 計	49,217,325

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

(4) 企業債及び借入金の現在高

令和2年3月31日現在では、次のとおりです。

ア 企業債明細表

(消費税抜き 単位：千円)

区分 病院名	発行総額	償還額		未償還残高
		当年度	累計	
宮崎病院	7,876,000	595,768	1,761,435	6,114,565
延岡病院	23,519,270	1,193,876	13,662,129	9,857,141
日南病院	17,781,930	920,877	10,230,414	7,551,516
計	49,177,200	2,710,521	25,653,977	23,523,223

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

イ 一般会計借入金 なし

ウ 一時借入金

(消費税抜き 単位：千円)

区分 病院名	借入総額	償還額		未償還残高
		当年度	累計	
宮崎病院	1,451,700	200,000	200,000	1,251,700
延岡病院	0	0	0	0
日南病院	0	0	0	0
計	1,451,700	200,000	200,000	1,251,700

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

むすび

以上が、県立病院事業の令和2年度上半期の業務状況と令和元年度決算の概要です。

病院経営を取り巻く環境は、少子高齢化の進展、疾病構造の変化、医療の高度化・専門化、近年の医療制度改革や全国的な医師不足に加え、新型コロナウイルス感染症対策など、大変厳しい状況が続いておりますが、今後とも、安定的な経営基盤を確立し、病院機能の整備充実を図るなど、より良い医療サービスの確保に努力してまいります。